

# Feliĉan Novjaron ! Kun Via Sano

昨年最大のイベントは第 99 回日本エスぺラント大会だった。とにもかくにも大成功といえる程の結果に胸を張りたい。他に北海道ではファイターズに大谷君が入団、春が待ちどろしい。これからの日本を決める総選挙だが結果はごらんの通り。世界レベルでは iPS 細胞の研究で山中教授がノーベル賞を受賞、その日晩餐会を前にして「賞は過去のものすぐにも新しい研究に取り組みたい」という、さすが学会の若き獅子だ。

SES の締め括りは Z 祭、会員 13 人と新会員大友満昭さんが参加。白浜晴久さんの講演はドクササキノコの研究について、アメリカでは今も継続して研究されているが日本では協賛企業が特許を取ってしまったのでお蔵入り。エスぺラントは 107 年前のブローニュ宣言で「エスぺラントは物質的にも精神的にも“何人の所有物”でない」としたのはきわめて賢明で先見性に富んだ考えであった。後藤純子さんは教育の現場にいた時、担任の子供達とスエーデンの小学生とエスぺラントを通じて国際交流をした話、相互理解の象徴となったのは絵に描いた太陽の色、黄と赤、子供らはごく自然に互いの文化を受け入れたところは成果として感銘を受けた。続いてカルタ遊びやオークションを楽しんで今年の活動に幕を下ろした。

年が明けて最初の会合は**土曜会は 1 月 19 日 (910 会議室)** **ビンベーロイは 1 月 21 日 (320 会議室)** からです。元気な笑顔でまたお会いしましょう。